

埼玉県学力・学習状況調査（小学校）

復習シート 第五学年 国語



組

番号

名前

模範解答

【「言葉」を問う問題】

1 次の文の主語、述語を 線部1～7の中からそれぞれ選びましょう。

(1) わたしは 1 お母さんと 2 公園に 3 出かけて 4 広場で 5 お弁当を 6 食べた。 7

レベル8

(2) 漢字テストの 1 練習を 2 ぼくは 3 必死に 4 がんばった。 5

主語	3	主語	1
述語	5	述語	7

2 次の文章の 1 は、何を指していますか。文章中から書きぬきましょう。

レベル4

(1) 犬が、ベランダで昼ねをしている。昨日もそこ^こでねているのを見た。

ベランダ

(2) 図工室の後ろのたなに、大きくてはく力のあるゾウの絵^えが^がおいてある。それが、教室のろうかには^こられた。

(大きくてはく力のある)
ゾウの絵

3 線部の読み方が他の読み方と異なるものを、解答^{かい}らんの1～4の中から一つ選びましょう。

レベル5

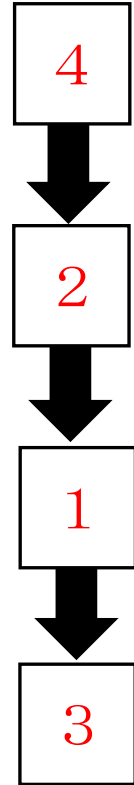
- | | |
|---|-----|
| 1 | 不足 |
| 2 | 不器用 |
| 3 | 不満 |
| 4 | 不思議 |

2

【4】 次の1～4の漢字を、漢字辞典の「そう画さくいん」で調べるときに出てくる順番にならびかえましょう。

レベル7

1 雨
2 池
3 博
4 心



【5】 次の漢字の部首の名前を の中に書きましょう。また、部首の意味としてふさわしいものを1～4の中から一つえらび、その記号を書きましょう。

レベル7

読

部首の名前

ごんべん

1 人に関する
2 動作に関する
3 言葉に関する
4 植物に関する

3

「言」は、人に何かを伝えるといった言葉を使った行動を意味する漢字です。

【6】 次の にあてはまる慣用句^{かんようく}としてふさわしいものを、1から4までのの中から一つずつえらび、その記号を書きましょう。

レベル7

（1）今年こそ勉強に集中しよう

。

1 仲を取り持つ
2 はらを決める
3 間がぬける
4 まゆをひそめる

2

（2）美しい夕焼けを見て

。

1 頭をひねる
2 ほおが落ちる
3 息をのむ
4 のどから手が出る

3

埼玉県学力・学習状況調査（小学校）

復習シート 第五学年 国語

模範解答



組	番号	名前
---	----	----

【「話すこと・聞くこと」を問う問題】

1 山野さんは、休日の過ごし方についてグループで調査してクラスみんなに発表します。発表のための【メモ】と【発表原こう】を読んであとの問いに答えましょう。

【発表原こう】

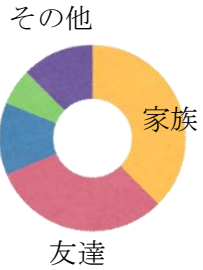
【メモ】

山野さん わたしたちは、「休日の過ごし方」というテーマで調査をしました。
石川さん みなさんは、休日にどんな過ごし方をしていますか。わたしたちは、毎日会っているクラスの友達が休日には何をしているのかにきょうみをもちました。そこで、アンケートを取って、そのじつたいを調べました。

高橋さん まず、休日にだれと何をしているかの調査結果です。このグラフを見てください。（資料①を見せる）一番多いのは、「家族と家ですごしている」で十二人でした。そして、二番目が「友達と遊ぶ」で八人でした。習い事をしている人もいました。

佐々木 次に、休日の過ごし方で大事にしていることについての調査結果です。「好きなことをする」と回答した人が十六人で最も多い結果になりました。好きなことは一人一人ちがいますが、好きなことをすると「楽しい」「元気になる」などの回答がありました。

山野さん 考えたこと
分かったこと
いつも何気なくすごしている休日でも色々なことが分かってきました。休日も自分ごとをして、楽しめるとよいですね。これでわりにします。



【資料①】

- テマ：休日の過ごし方について調査した結果です。
- ① 家族と家ですごしているか
 - ② 友達と遊ぶか
 - ③ 習い事や読書、おしゃべり、ゲーム、好きなことなど

(1) 山野さんのグループでは、分かったことを伝えるために、どのような工夫をしていますか。1〜4の中から最もふさわしいものを一つ選んでその番号を書きましょう。

1 アンケート結果を正かくに伝えること。
2 アンケート結果を分類し、分かったことと考えたことを分けて話すこと。
3 アンケート結果から考えたことを中心に伝えること。
4 聞き手が知りたいようほうを中心にアンケート結果を整理すること。

(2) 発表練習を聞いていた友達が、次のようなアドバイスをしました。⑦にあてはまるものとしてふさわしいものを1〜4の中から一つ選んでその番号を書きましょう。

(ア) が分かりにくいよ。資料①を表にするのはどうかな？



- 1 人数が何人か
2 だれとすごしているか
3 何をしているか
4 考えたこと

アンケート結果を伝える時は、具体的な人数を伝えるとより聞いている人に伝わりやすくなります。

1

2

埼玉県学力・学習状況調査（小学校）

復習シート 第五学年 国語



組

番号

名前

模範解答

【「書くこと」を問う問題】

1 次の問に答えましょう

レベル8

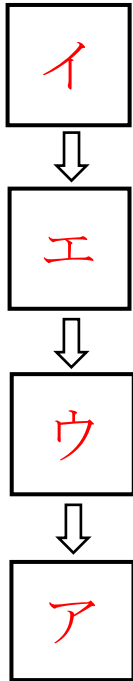
川野さんの学年では、総合的な学習の時間の活動で米作りそうをしています。次の文章は、農家の山中さんにあてた手紙の本文の順じよを入れかえたになるようア～エをならべかえ、□に記号を書きましよう。

ア また、観察したことを伝え合う時間もとる予定です。このほかにも気をつけることや、やるとよいことがあったら教えてください。

イ 先日の田植えでは、ぼくたちと一緒に作業しながらいねの育て方についてくわしく教えてくださり、ありがとうございました。

ウ そこで、学年のみんなで話し合い、グループに分かれて交代でいねの成長を毎日観察し、記録していくことにしました。

エ いねのたけや色、くきの太さを確かめることで、お米が順調に育っているかどうか分かるわという話を聞き、ぼくも気をつけて観察したいと思った。



2 次の問に答えましよう。

レベル6

エの波線部「思った。」^①を、他の文章表現に合わせて正しく直ましよう。

思った。↓ 思いました。

他の文末表現に合わせて敬体に直す。



「また」は、話題を並べたり付け加えたりする際に用いる接続詞。

イでは「いねの育て方」について、話題を提示している。

「そこで」は、前述のことがらを受けて、流れに続く内容をつなげる接続詞。

エの「いねの育て方についてくわしく教えて」もらった内容を受けて、エでは「観察したい」と述べる内容が続く。

復習シート 第五学年 国語



組

番号

名前

模範解答

【「読むこと」を問う問題】

1 次の文章を読んで問いに答えましょう。

ほつぼう

さむい冬が北方からきつねの親子のすんでいる森へもやってきました。

ある朝、ほらあなから、子どものきつねが出ようと思いました。

「あつ。」

とさけんで、目をおさえながら、かあさんぎつねのところへころげてきました。

「アがあちゃん、目になにかささった、ぬいてちょうだい、はやく、はやく。」

と、いいました。

かあさんぎつねがびっくりして、あわてふためきながら、目をおさえている子どもの手を、おそろおそろのりかけてみましたが、なにもささってはいませんでした。かあさんぎつねは、ほらあなの入口から外へ出てはじめて、わけがわかりました。さく夜のうちに、まっ白な雪がどっさりふったのです。その雪の上からお日さまがキラキラとてらしていたので、雪はまぶしいほどに反射はんしゃしていたのです。雪を知らなかった子どものきつねは、あまりつよい反射はんしゃをうけたので、目になにかささったと思ったのでした。

子どものきつねは、あそびにいきました。まわたのようにやわらかい雪の上をかけまわると、雪の粉が、しぶきのようにとびちって、小さいじがすつとうつるのです。するととつぜん、うしろで、

「どたどた、ざーっ。」

と、ものすごい音がして、パン粉のようなこな雪が、ふわーつと子ぎつねにおつかぶさつてきました。子ぎつねはびっくりして、雪のなにかころがるようにして、十メートルもむこうへにげました。なんだろうと思ってふりかえってみましたが、なにもいませんでした。

「イそれは、もみのえだから、雪がなだれ落ちたのでした。まだ、えだとえだのあいだから、白いきぬ糸のように雪がこぼれていました。」

「手ぶくろを買いに」新美 南吉

(1) 「アかあちゃん、目になにかささった」とありますが、なぜそのように思ったのでしょうか。文中から十五字で書きぬきましょう。

レベル7

雪	は	ま	ぶ	し	い	ほ	ど	に	反	射	し	て	い	た	から
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

誤答例

「まっ白な雪がどつさりふった」から(十三字)

誤答例のように当てはまる部分はほかにもありますが十五字に着目しましょう。

「雪の上からお日さまがキラキラとてらしていた」から(二十一字)

「あまり強い反射を受けた」から(十一字)

(2) 「子どものきつね」について、ふさわしくないものを次の中から、一つ選びなさい。

レベル6

() まわたのようにやわらかい雪の上をかけ回った。

() 雪のことをこれまでを知らなかった。



正答 びっくりして

(○) うれしくなって、雪の中をころがるようにして、むこうへにげた。

() かあさんぎつねと森のほらあなに
文章全体を読んで答える問題です。子ども
のきつねがどのような様子かを文章中の
語句から読み取る必要があります。

(3) イそれが、指しているものを文中から十文字で書きぬきましょう。

レベル7

パ	ン	粉	の	よ	う	な	こ	な	雪
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

「それ」に当たるものは、前の文章から探します。本文は「それが、もみのえだから、雪がなだれ落ちたのでした。」という文章が続きます。「何が」もみのえだからなだれ落ちたかを考えると、「パン粉のようなこな雪」が入ります。